



アドマイア イーモ粒剤

かんしょ畑のコガネムシに
やつぱり専用剤は
すごイーモン。

発生量に
合わせて
調整できる

処理量
8kg~12kg
/10a



新発売



コガネムシ類の
専用防除剤



ついにしました、つぶ増量で害虫包囲。
かんしょ畑のコガネムシ類防除の専用剤。
残効性いい、安定性いい、うれしイーモン!

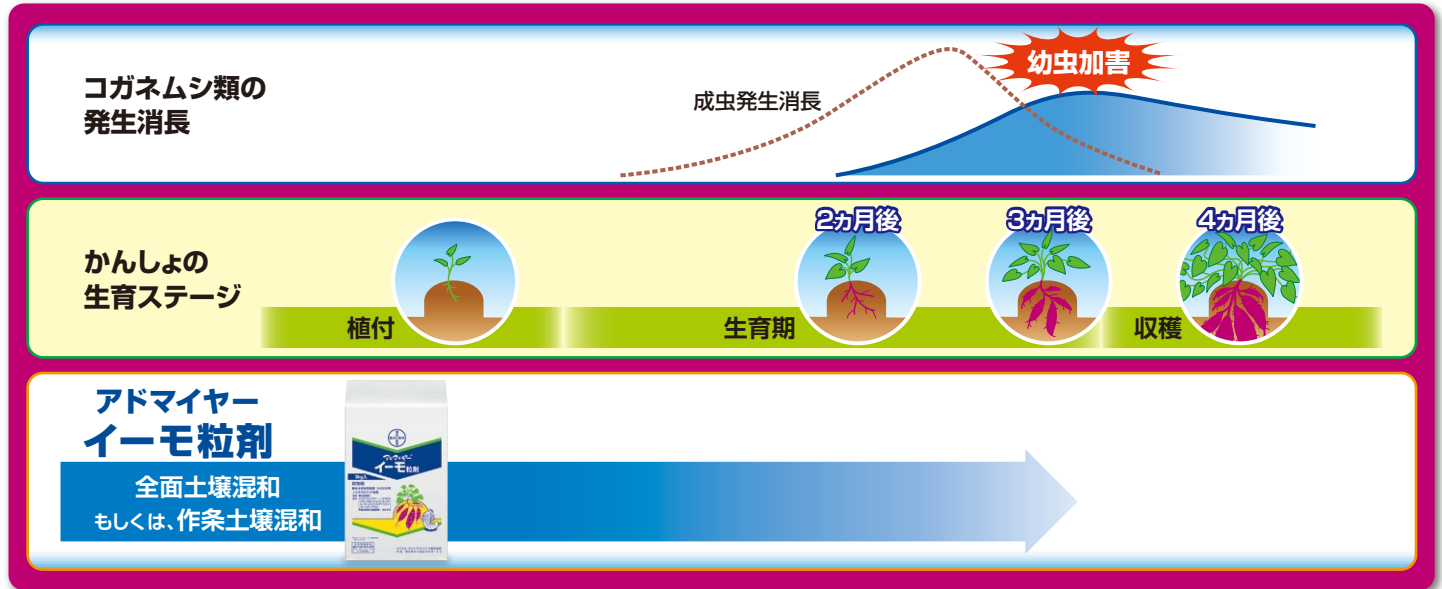


アドマイヤー® イーモ粒剤

農林水産省登録 第 24006 号
有効成分：イミダクロプリド 0.5%
性状：類白色細粒
人畜毒性：普通物 (「毒物および劇物取締法」にもとづく毒物・劇物に該当しないものを指している通称)

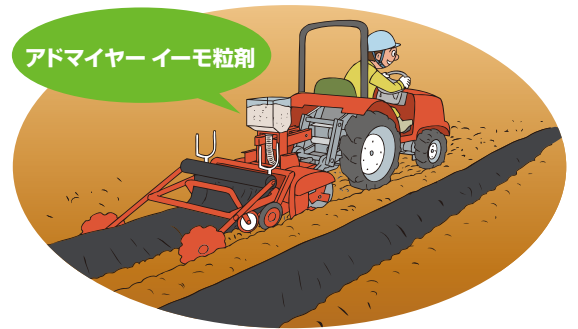
残効性いい! 安定性いい! アドマイヤーイーモ粒剤でコガネムシ類を長期間防除!

かんしょ畑のコガネムシ類の防除



アドマイヤーイーモ粒剤を 全面土壌混和で、作条土壌混和で、省力散布!

コガネムシ幼虫は7月上旬頃から現れ、かんしょへの加害は8月下旬頃から始まります。かんしょを加害するのは、主に2齢以降の幼虫なので1齢幼虫の発生期まで残効のある薬剤は防除効果を安定させることができます。アドマイヤーイーモ粒剤は、残効が長くコガネムシ幼虫を効果的に防除します。



適用害虫および使用方法

(2018年8月現在の登録)

作物名	適用害虫名	10アール当たり 使用量 (kg)	使用時期	使用回数*		使用方法
				本剤	イミダクロプリド	
かんしょ	コガネムシ類	8~12	植付前	1回	3回 (植付前の土壌混和は1回、 散布は2回)	作条土壌混和

*印は収穫物の残留回避のため、本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

注意事項

- 蚕に対して長期間毒性があるので、絶対に桑葉にかからないようにして下さい。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにして下さい。本剤の作物への処理後、ミツバチの訪花活動に影響を及ぼすおそれがありますので注意して下さい。
- 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めて下さい。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 誤食などのないように注意して下さい。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けて下さい。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けて下さい。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。
- 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして下さい。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

バイエル クロップサイエンス株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 <https://cropscience.bayer.jp/>

お客様相談室 ☎0120-575-078 9:00~12:00、13:00~17:00
土・日・祝日を除く

(F-1143 18.08.IS)